



・発行・
京都障害者
スポーツ
振興会

私の挑戦

岡元 美子

私が障害者シンクロを始めしたのは8年ほど前だったかと思えます。

50代半ばになってプールに入り何とかクロールが出来ようになり、練習に利用させて頂いています。京都障害者スポーツセンターもそのひとつの施設でした。通っているうちに障害者シンクロのことを知りました。私にも出来ないかと思ふようになり、友達に紹介させて頂き「コスモス」に入会させて頂きました。皆さんでしたら演技を見られて「私も、やって見たら」と、シンクロを始められる人が多いと思いますが、私のように視覚障害者は想像も着きません。でも「コスモス」にはいつから、泳ぎだけでなく、

スカールリング、ベントニー、フロート、タブ、バレールック、前回り、後ろ回りなどの演技などを知りました。

今も前回り、後ろ回りは怖くて目が回るのでできません。先生は優しく「無理しなくてもかまいません」と、おっしゃってください。練習をするのですがなかなか浮く事ができません。

それでもパートナーとともにフェスティバルにはチームで何回かデュエットで1回参加することができました。第10回のフェスティバルでは、牧野さんとのデュエットで出場しました。その時にフロート、ベントニー、タブの練習を一生懸命

しました。そのおかげで思いがけず「ナイスシンクロ賞」を頂き、とてもうれしかったです。

今もその時のビデオは大切にしています。時々学校での総合学習で視覚障害者の生活の話に出かけるときに子供達に見て頂き、障害者もちよつとした工夫と努力しだいでスポーツを楽しめることもお話しています。

今回私はソロでの参加のお話を頂いたのですが「方向が判らなくなるしまだまだ演技はできない」と、つたえましたが、「1人で自由にプールで演技すればいいよ」といわれ、先生から「私たちも協力します」と、温かい言葉をいただきました。

それと、この数年牧野さんにはパートナーになって頂いての参加で内心の毒に思っていました。牧野さんなりの演技で参加して頂けるチャンスになりました。

曲目は皆さんが良くご存知で口ずさんでみていただくとうと、四季の歌にしまし

た。

練習を始めたのですがやはり背泳ぎをはじめるとゆがんでしまい方向がわからなくなりました。思う方向とは違いく先生から「背泳ぎを始めるとゆがむので水中からでてきて方向を決める時の合図を考えましょう」とおっしゃってくださいました。

私はその言葉をお聞きして「はつと」しました。「そうだ」私の方から積極的に声での合図をしていただけなにかを言えばよかったです。反省しました。

今はプールの底のタイルの線にそっての体の向きを決められないか、背泳ぎの時にいかにゆがまないように泳げるかの練習をするしかなないと残り少ない練習に頑張ろうと思っています。

仲間の皆さんも練習の合間に心配して私の演技の練習を見てくださっているようです。

当日は練習の成果が充分発揮出来れば良いのですが皆さんどうぞ温かい応援を宜しくお願い致します。



次回の

つどいは

6月11日

第2日曜日

5・6月の予定

5/20(土)	障害者アーチェリー教室	福知山市三和荘
21(日)	障害者水泳のつどい	伏見港公園プール
25(木)	卓球バレー審判講習会②	京都市障害者スポーツセンター
28(日)	城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽
6/1(木)	卓球バレー審判講習会③	京都市障害者スポーツセンター
4(日)	障害者水泳のつどい	伏見港公園プール
	乙訓障害者スポーツのつどい	長岡京市立スポーツセンター
8(木)	卓球バレー審判講習会④	京都市障害者スポーツセンター

詳しくは、京都障害者スポーツ振興会事務局まで(火曜日及び第3金曜日は定休日)
京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX075-712-7010
<http://web.kyoto-net.or.jp/people/spo-shin/> (3月30日に一部更新)

つどい400ご協力の
お礼と「つどいスタ
フ」のお誘い

つどい専門部(部長辻井 武)

さる4月9日(日)曜日、京
都の障害者スポーツの「原
点」であります「障害者ス
ポーツのつどい」が400
回記念を迎え盛大に記念イ
ベントを開催いたしました。
12月にボランティアの
皆さんにもご案内させてい
ただいた「きょうと・つどい
400スポーツコンテス
ト」では、北は北海道、南
は九州大分から75作品が
よせられ、つどい400の
記念式典では北海道からの
受賞者もかけ付けて下さり、
当日は参加者349名、ス
タッフ106名で大成功に
幕を閉じることができまし
た。
当日のスタッフとしての協
力をいただきました方、また
コンテストにご応募いただ
きました方、誠にありがと
うございました。
つどいは「つどい400」
を区切りに5月14日より
新たなスタートラインに立
ちます。

今年の講習会予定

- ◇車いすハンドボール審判養成講座
10月21日(土)午後2時～ 計6回
- ◇京都府障害者スポーツ指導者養成講座
11月18日～12月10日の間に計5回
- ◇京都市障害者スポーツ養成講座
11月30日～1月14日の間に計9回

「参加者とともに創るつどい」
「障害の種別、年齢の違
いを超えて楽しめるスポ
ーツの創造」など多くのスタ
ッフの皆様の力を合わせて
「素敵なつどい」を創って
いきたいと思えます。ぜひ
お力をお貸しくください。
・毎月「つどい」にできる
だけ参加したいとお考え
の方。
・「たまに時間が空いたら
参加したい」とお考えの
方。
どちらでも、結構です！
ぜひご協力をよろしくお願
いいたします。
ご協力いただける方いらっ
しゃいましたら、振興会事
務局までお知らせください
！

第26回全京都障害者総合スポーツ大会日程

申込

6月18日(日) 卓球バレー及び開会式	〆切	5月13日(土)	京都府立体育館
7月16日(日) 卓球	〆切	6月14日(水)	京都市障害者スポーツセンター
8月27日(日) 水泳	〆切	7月20日(木)	京都市障害者スポーツセンター
9月18日(祝) 陸上競技	〆切	8月4日(金)	西京極陸上競技場
10月1日(日) アーチェリー	〆切	9月2日(土)	南丹市日吉町胡麻総合運動公園

- * 福祉事務所・区役所・京都市障害者スポーツセンターに要項があります。
- * 2001年度より、全国身体障害者スポーツ大会と全国知的障害者スポーツ大会が統合され、第1回全国障害者スポーツ大会となりました。
- * 当大会の記録は2007年実施の第7回全国障害者スポーツ大会の選手選考の参考記録となります。

あなたの力を貸してください！卓球バレー審判員養成講座受講生募集

来る6月18日(日)に、京都府立体育館で第26回全京都障害者総合スポーツ大会卓球バレー大会が実施されます。第24回全国身体障害者スポーツ大会(1988年)で公開競技として実施されました「卓球バレー」その後、年々競技人口が増え前回参加は116チーム約1050人と大規模な大会となりました。競技運営面をより充実させるため審判員講習会を開催いたします。

興味のある方、是非あなたの力を貸してください。

日時 5/25・6/1・8・15(木)PM6:30～8:30

場所 京都市障害者スポーツセンター 定員 30名(4回受講できる方)

※申込み、問い合わせ 京都障害者スポーツ振興会 075-712-7010

障害者水泳のつどい

- 日時 原則第3日曜日 午後1:00～3:30
- 場所 京都府立伏見港公園総合体育館
京都市伏見区葎島金井戸
京阪「中書島」駅下車
- 日程 5月21日、6月4日、
9月17日、10月15日

- ◇ 当日会場で受付を行います。
- ◇ 水泳帽を持参してください。
- ◇ 参加料は無料です。(介護者1名も無料)
- ◇ 介護の必要な方は、介護者も一緒にプールに入ってください。

障害者シンクロナイズド
スイミングフェスティバル
第15回記念イベント

《ワークショップ》フィギアのスキ
ル、ルーティンの作り方など、テ
ーマ別ワークショップ形式で開
催。(要水着)

《シンポジウム》障害者シンクロ
の今後について。

開催日時:5月13日(土)
ワークショップ15:00
シンポジウム17:00

場所:京都市障害者スポーツセンター
参加費無料・申込み不要

問い合わせ:京都障害者スポ
ーツセンター(担当太田・寺谷)
電話:075(702)3370